別紙１（第５条関係）

奨学寄附金申込書

　　年　　月　　日

　国立大学法人名古屋工業大学長　殿

寄附者　郵便番号

住　　　所

所属機関名

職　　　名

氏　　　名

下記のとおり、奨学寄附金として寄附します。

記

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 寄附金額 | | 金　　　　　　　　　　円 | |
| 寄附目的 | | 教育研究のため | |
| 研究担当者の所属・職・氏名 | |  | |
| 寄附金の払込方法  （該当する箇所にチェック・記載をしてください） | | 一括振込  随時振込  　　　　年　　月　　日振込予定 | |
| 分割振込（３回以上の場合は別紙に記入し添付してください。）  第１回目　　　　年　　月頃　　　　　　円  第２回目　　　　年　　月頃　　　　　　円 | |
| 使用目的が限定している場合はチェックをしてください | | 旅費のみ | 論文投稿のみ |
| 備考 | |  | |
| ■財団様等の研究助成金の場合のみ記載してください | | | |
| 助成事業名等 |  | | |
| 奨励する研究課題等 |  | | |

■ご担当者様連絡先

|  |  |
| --- | --- |
| 郵便番号 |  |
| 住所 |  |
| 所属機関名 |  |
| 所属部署・氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |

■本申込書送付先及び問合せ先

〒466-8555　名古屋市昭和区御器所町

国立大学法人名古屋工業大学　研究支援課企画係

電話番号：052-735-5017

ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：[shougaku-kifu@adm.nitech.ac.jp](mailto:shougaku-kifu@adm.nitech.ac.jp)

奨学寄附金申込書の記載方法・注意事項等について

１．寄附者の住所氏名について

法人等の場合：所属先の郵便番号、住所及び機関名並びに寄附責任者の職名、氏名

個人の場合：ご本人の郵便番号、住所及び氏名並びに「ご担当者様連絡先」欄の電話番号、

メールアドレスをご記入下さい。

２．研究担当者の所属・職・氏名について

氏名まで記載して下さい（例：大学院工学研究科　教授　○○　○○）

学生個人への場合は、学生及び指導教員氏名も記載してください。

３．寄附金の払込方法について

分割振込の回数は何回でも結構です。

４．ご担当者様連絡先について

役職等は限定していません。実務担当者様でお願いします。

ご担当者様宛てに振込依頼書を送付させていただきます。

５．次のような条件が付されている寄附金は、受け入れることができません。

①寄附金により取得した財産を無償で寄附者に譲与することとされているもの

②寄附金の使途について、寄附者が会計検査を行うこととされているもの

③寄附金による教育研究の結果得られた知的財産権その他これらに準じる権利を寄附者に譲渡し，

又は使用させるもの

④寄附申込後、寄附者がその意志により寄附金の全部又は一部を取消すことができるもの

⑤奨学寄附金を受け入れることにより新たな財政負担を伴うこととなるもの

⑥その他本学の教育研究に支障があると認められるもの

６．受入れの手順について

①寄附申込書に記入し研究担当者又は本申込書送付先へご郵送下さい。

②１～２週間で受入決定した後、振込依頼書をご担当者様（実務担当者様）に郵送します。

③振込依頼書により銀行振込をして下さい。

④入金確認後、翌月中旬頃に領収書を送付します（急ぎの場合はご連絡下さい）

⑤入金確認後、１～２週間程度で研究担当者は経費を執行できます。

７．Ｑ＆Ａ

Ｑ：名古屋工業大学に寄附をしたことによる免税措置はありますか

Ａ：あります。法人税法、所得税法による税制上の優遇措置が受けられます。

Ｑ：名古屋工業大学のセンターや各種事業等に寄附できますか

Ａ：できます。備考欄にその旨記載して下さい。

　　なお、部活への寄附は、大学基金へ寄附してください。

Ｑ：現金や小切手で寄附できますか

Ａ：できます。財務課の出納窓口までお越しください。（受付日時等は別途お問い合わせ下さい）

Ｑ：間接経費、オーバーヘッド、一般管理費はありますか。

Ａ：ありませんが、奨学寄附金取扱規程第７条第２項に基づき、光熱水料として受入額の３パーセントを受入時に控除しています。旅費又は学生への奨学等を使途とする場合は控除対象外です。